

## (塾名) 大治町立大治中学校区 スタディーサポートクラブ (SSC)

(運営主体) はるボラフレンズ

### (取組の概要)

1 背景・ねらい	基礎学力が不十分な生徒への学習支援をとおして、学習習慣の定着と基礎学力の向上を図る。
2 対象校・対象者	大治中学校生徒 (全学年)
3 実施教科	【基礎学力コース】 国語・数学・英語 【自学・自習コース】 国語・社会・数学・理科・英語
4 実施場所	大治町立公民館
5 実施の形態	【基礎学力コース】 講師が用意した基礎問題プリントを中心に学習 【自学・自習コース】 生徒各自が教材 (問題集等) を持参し自主学习
6 実施日・回数 実施時間帯	各月第2・4日曜日 (5月~2月)・夏休み5回・冬休み1回 計21回 午前9時30分~11時40分
7 登録人数	31名 (1年:7名 2年:10名 3年:14名)
8 参加人数(平均)	18名
9 コーディネーター 等の取組の様子	生徒・ボランティアの募集案内、会場準備、学習プリント作成、出欠確認 SSC通信の発行、実行委員会 (打合せ会) の資料作成

### (取組の結果・効果)

今年度は3年生の登録人数が昨年度に比べ大変増え、意欲的に質問し学習に取り組む姿が数多く見られた。毎回7名ほどの講師ボランティアに参加いただき、生徒に寄り添った指導に当たってもらった。その結果、学習後の振り返りアンケートの「本日の学習会に参加してよかったですか」という設問に、「とてもよかった」、「まあまあよかった」と回答した割合が毎回98%以上となっている。また、「苦手だった教科も少し分かるようになったので、来てよかったと思った」「講師の先生の説明が分かりやすく、質問もしやすい」等の感想があり、生徒には好評であった。

地域ボランティアにとっては生徒とのふれあいでやりがいや充実感を味わうことのできる場、教職希望の学生講師ボランティアにとっては将来に向けてのよい経験の場となっている。今年度は、学生講師ボランティアの募集活動を積極的に行い、新たに5名の登録があった。若い講師ボランティアが増えたことにより、活気が生まれ、生徒にとってよりよい学習環境になった。